
事業報告書

ANNUAL REPORT

令和7年度 '25.4~'26.3

一般社団法人 中部産業連盟

事業報告

(2025年4月1日～2026年3月31日)

はじめに

令和7年度（2025年度）の日本経済は、米国の関税政策の影響を受けつつも、内需を中心に底堅い成長が続き、緩やかな回復基調であった。

しかし、地政学的リスクから生じるサプライチェーンの混乱、イラン紛争による中東危機、米国政権の保護主義的な関税政策による影響、異常気象による自然災害など、予測困難な事象も次々と起こり、まさに不確実性の時代であった。情報があふれる時代に、その真贋を見極め、新たな潮流を把握し、あらゆるリソースを活性化して、新たな事業や新製品、新サービスをいかに軌道にのせることができるか、企業を成長させていく経営者のマネジメント力が問われている。

国内では、生産年齢人口の減少が、想定を上回る速さで進んでいる。中長期的な展望に立つと人材確保と育成が最重要経営課題となっている。

中部産業連盟は、会員企業614社を中心としたご支援、ご協力のもと、令和7年度も産業界の発展に貢献することを目的に「大変革期を生き抜く」その舵取りと人づくりのためのコンサルティング事業と各種人材育成事業を企業価値の向上と経営力強化を目指し積極的に推進した。

令和7年度事業は、コンサルティング事業を501件、審査認定事業を633件を実施した。経営革新（国内人事・総合）系では、経営環境の予測が難しい時代に対応して、企業の中長期経営計画策定、人材マネジメント革新、業務効率化による新たな価値創造などに関するコンサルティングをほぼ計画どおりに実施した。特に企業価値創造を実現する新事業および新製品のマーケティング、計画立案とその実行支援、BCP（事業継続計画）の策定支援、エネルギー・生産工程・生産技術の専門家によるカーボンニュートラル支援サービスに対する案件が増加した。生産・業務改革（生産・ISO）系では、製造業を対象に品質向上、生産性向上、原価低減、リードタイム短縮および在庫削減を目的とした生産システム改善、現場改善、デジタル活用による自動化、効率化支援などのコンサルティングや金融機関・投資ファンドと連携した事業再生・再構築支援、ISO・VDA等の認証支援、Pマーク認定審査事業、VM（ビジュアルマネジメント＝見える経営）活動による経営と生産の革新を実施した。コンサルティングのスタイルも多様化し、対面とオンラインを組み合わせたハイブリッドで企業に寄り添ったサービスを提供した。

また、セミナー事業（企業内）は、個別企業のニーズに対応した経営層、管理・監督者、担当者、新入社員を対象とした階層別研修、機能・分野別研修などを770件、実施した。

一方セミナー事業（公開）は、計592件実施した。内容としては、経営後継者養成アカデミー、木曾駒塾、経営を担う次世代リーダー塾、管理能力向上プログラム、ミカタプロジェクト（自動車部品サプライヤー事業転換）支援事業、トヨタ生産方式研究会、女性活躍推進、モノづくりITブリッジ人材育成プログラム、中小企業診断士登録養成課程、公開研修は階層・対象別に営業、設計、生産・製造、品質、購買・調達、ビジネススキルなどの幅広いテーマで実施した。また、時代の求めに応じ、DX推進に関する研修の充実を図った。フォーラム・大会は、中産連マネジメント大会、VMカイゼン事例発表大会、先進工場見学会、自動車産業フォーラムを実施した。ISO、IATF、VDA、JFS関連の研修は規格の解説セミナー、内部監査員養成研修などを実施した。コンサルティング同様、研修についてもオンラインで知識を習得するとともに理解を深め、対面で見識と胆識を磨くハイブリッド研修を計画どおり行った。

国際協力事業は、(独)国際協力機構などからの受託、受入事業を実施した。

受託事務局事業は、環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）、日本経営管理標準推進機構や日本設備管理学会の事務局を受託した。

また、会員サービス事業として、会員懇話会を対面開催のほか、ビデオ・オン・デマンドにて年9回開催、無料経営・法務相談室の設置、機関誌「月刊プロGRESS」の発行などを通して新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的で関心の高いテーマについて情報発信・交流活動などに取り組んだ。

令和7年度 事業活動実績ならびに業務報告

目 次

I. 分野別事業活動

1. コンサルティング事業	1
2. セミナー事業（企業内）	9
3. セミナー事業（公開）	14
4. 国際協力事業	22
5. 受託事務局事業	22

II. 業務報告

1. 会 勢	27
2. 会 議	27
3. 庶 務	28
4. 協力活動	29
5. 役・職員の対外的協力活動	29
6. 会員支援	30

I. 分野別事業活動

中産連では、次の5事業を実施、各事業については事業部別に報告。

1. コンサルティング事業
2. セミナー事業（企業内）
3. セミナー事業（公開）
4. 国際協力事業
5. 受託事務局事業

1. コンサルティング事業（501件、審査事業633件）

(1) 中産連マネジメント研究所

コンサルタントと企画職が協働して新たなコンサルティング手法の研究および事業の開発を実施。
また、必要な人材育成を企画実施。

1) カーボンニュートラル事業の支援

- ・事業に必要な資格取得
- ・A I の活用による設備消費電力の最適化と異常検知の手法開発
- ・省エネ診断A I エージェントの開発

2) オペレーションズ・マネジメント（OM）研究

- ・有識者による講演会に参加し、調査研究テーマを検討

3) デジタルマーケティングの研究と実施

- ・外部への勉強会参加
- ・DM配信ツールの検討とLP（ランディングページ）作成、効果分析
- ・Instagram開設と投稿の仕組みを構築

4) A I による業務革新手法の開発

- ・情報収集
- ・連盟でのデータ活用の実態分析
- ・営業戦略コンサルでのデータ収集・A I 分析ツールの作成

5) I S O / I E C 42001（人工知能マネジメントシステム）のコンサル手法の開発

- ・情報収集
- ・コンサル手法開発

6) 社内人材育成

- ・コンサルタントのA I 活用を促進
- ・職員へD Xに関する講座紹介

7) 「note」によるオピニオン発信

- ・通算100記事の掲載

8) マネジメント大会の実施支援

(2) コンサルティング統括事業部

1) GX推進コンサルティング部

GX（グリーントランスフォーメーション）を軸に、企業が付加価値を向上させる活動を支援。

①脱炭素経営計画実施支援事業

S B T 認証支援

②環境経営支援事業

E S G 計画推進支援

③GX教育

G X 企業内研修

④B C P 構築支援

組織の B C P 構築

⑤G G A P（G l o b a l G A P）審査受託事業

G A P（農業生産工程）審査を提携する認証機関から受託

2) 生産・業務改革コンサルティング部

製造業を中心としたマネジメントシステム構築やオペレーション改善等のコンサルティングを実施。また官公庁入札案件を通じた社会的課題解決も実施。

具体的には、生産計画システム、原価管理システム、I S Oマネジメントシステム構築、原価低減、品質向上、生産性向上、在庫削減とリードタイム短縮、B C Pや労働安全衛生におけるリスクマネジメントなどをテーマとした仕組みの構築、カーボンニュートラル実現に向けたL C A算定や省エネ化推進、現場改善、業務改善、標準化などを支援。またこれらの改善活動を通じた企業風土改革や人材育成も実施。さらに製造業の支援で培ってきたノウハウを異業種にも横展開。

①診断・調査

事業の運営状況や現場の操業状況を確認し、報告書にまとめ、具体的な問題点と課題解決への道筋をつける助言を実施し、コンサルティングを提案。

- ・企業から依頼されたテーマ別診断・調査（生産総合、テーマ別、データ分析）
- ・コンサルティング提案前の予備調査・診断
- ・金融機関から紹介を受けての診断（事業診断、生産診断、その他）
- ・金融機関やP Eファンドから依頼されたM & Aのデューデリジェンス

②テーマ別の改善支援

提案内容や依頼事項に基づいたコンサルティング支援を実施。単に助言するだけでなく、実行や実現に至るまでのサポートやO J Tも実施。また改善指標やアウトプット作成計画などに基づく成果の把握と共有化も行うことで、顧客満足度の向上を図った。

- ・管理システムの構築支援（生産計画、原価管理）
- ・収益向上、コストダウンの推進支援（売上向上、各費目の原価低減）
- ・生産性向上の推進支援（トヨタ生産方式とムダとり、I E、生産技術改善）
- ・品質、歩留向上（データ解析、不良発生防止改善）

- ・在庫削減とリードタイム短縮、流れ化の改善、納期遵守の改善
 - ・設備保全の強化（故障防止、チョコ停低減、予防・予知保全）、省エネ改善
 - ・設計管理の強化（D R等の設計業務改善、F M E A等のリスク分析）
 - ・労災リスクの低減（リスクアセスメント、現場での安全指導）
 - ・新工場の建設、新設備導入、自動化、I T化、ソフトウェア選定などの助言
 - ・新商品開発や技術開発における体制づくりと推進支援
 - ・カーボンニュートラル、L C Aの推進支援
 - ・間接部門や事務作業の省力化（業務改善、D X導入）
 - ・技能伝承体制の構築、技能伝承トレーナー育成
 - ・人材育成と風土改善（管理監督者および一般社員に対するO J TとO F F - J T）
- ③国際標準化の認証取得支援、取得後のレベルアップ支援
- ・I S O 9001、I S O 14001、I S O 27001、I S O 42001、I S O 45001、I S O 50001
 - ・I S O 22000、H A C C P、J F S 食品関連規格
 - ・I A T F 16949
 - ・V D A 6.3関連の監査対応支援、顧客契約獲得後のレベルアップ支援
- ④官公庁・自治体からの受託事業
- ・B C P 関連
B C P 構築支援を中心に、以下の受託事業を受注し実施
介護系（継続案件の実施、新規案件の入札）
その他（介護系以外への新規案件の入札）
 - ・生産性向上支援
観光業を対象とした以下の受託事業を受注し実施
愛知県「観光関連産業における生産性向上支援事業」
 - ・カーボンニュートラル関連
愛知県「あいち脱炭素経営支援プラットフォーム事業」
（一社）環境共創イニシアチブ「中小企業等に向けた省エネルギー診断拡充事業（省エネク
イック診断）を受託し、エネルギー実測診断などを実施
- 3) 経営革新コンサルティング部
- 中期経営計画の策定、人材マネジメント改革、業務効率化などに関するコンサルティングを幅広く実施。経営環境が激変し、将来予測の難しい状況にある中で様々な業種の経営ビジョンづくりを支援。少子高齢化が引き続き進展するに伴い、人材確保・育成に苦慮する企業への人材育成や業務効率化に関する案件が増加。
- ①中期経営計画の策定支援
- 5年～10年先の将来を想定した経営ビジョンや中期経営計画の策定を支援。独自の『V I C T O R 手法』の活用などにより、経営環境分析からビジョンづくり、中期経営計画、実現までのロードマップづくりなどを支援。
- あわせて、策定した中期経営計画に連動した新事業創出などの個別プロジェクト推進や、その

為に必要な人材の発掘・育成も支援。

- ・新事業創出プロジェクトの推進
- ・イノベーション人材の育成
- ・行動規範、パーパスの策定
- ・管理者の行動改革

②人材マネジメント改革支援

人材育成や人事評価、目標管理などのコンサルティングを実施。新規雇用や社員の定着率向上を目指し、働く意欲向上を志向するものが多数。

- ・若手人材を定着させるための全社的な人事評価制度の改革
- ・若手社員向けキャリア計画の導入フォロー
- ・人材マネジメントを主体的に進める管理・監督者の行動基準づくり
- ・エンゲージメント調査と心理的安全性の高い組織風土改革の推進支援
- ・リスクリングに向けた教育体系構築の支援
- ・シニア社員の活躍を推進する人事制度改革の支援

③管理・間接部門の業務効率化

業務効率化や業務共有化を支援。業務棚卸から業務分析、効率化、共有化までの一連の効率化プロセスを推進するコンサルティングを行い、業務共有化に向けて職場単位の対話、ITツール活用の支援などを実施。

- ・管理間接業務の業務棚卸し、効率化の支援
- ・管理間接業務の標準化・共有化の支援

④金融機関、支援機関との連携によるコンサルティング

金融機関、支援機関と連携し、多業種の製造業に対して経営診断および生産診断を行い、企業のニーズにもとづいたコンサルティングを実施。

- ・生産簡易診断→診断報告会→コンサルティング

テーマは、経営計画の策定、収益改善に関わる売上向上とコストダウン推進（生産性向上、不良・歩留改善、省エネ化等の経費削減、業務効率化による省人化）、キャッシュフローの改善（在庫削減とリードタイム短縮）、人材育成。

⑤売上高向上支援コンサルティング

売上高向上を目的とした、マーケティング、営業、新製品開発等を支援するコンサルティングを実施。

- ・B to Bマーケティング戦略構築支援
- ・営業スキルアップ教育
- ・営業マネジメント支援
- ・新製品開発と拡販の支援

⑥事業再生・企業経営力強化の経営計画策定およびコンサルティング

- ・金融機関等と連携を行い、企業価値向上・経営力強化および具体的テーマのコンサルティングやモニタリングを実施。

経営診断、事業診断、工場診断

経営改善計画策定支援

事業経営基盤強化支援

収益性向上改善活動の支援

事業デューデリジェンスの実施

・都道府県の中小企業再生支援協議会「経営改善支援センター」の認定支援機関として、経営改善計画の策定支援およびコンサルティング

・「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」「事業再構築補助金」「省エネルギー省CO₂補助金」など中小企業向け補助金関連のコンサルティング

(3) マネジメント研修事業部

1) マネジメント研修部

ものづくり企業の価値創造のために、生産現場改善、生産技術・製造技術力向上、新商品開発力獲得、職場風土づくりなどに資するコンサルティングを実施。

- ・中期経営計画
- ・全社生産革新活動
- ・現場改善力向上活動
- ・新規事業開発活動
- ・経営ビジョンから中期計画の策定とその展開活動による人材育成
- ・ビジョン共有による活性化活動
- ・人事制度再構築
- ・補助金申請サポート
- ・品質向上
- ・総務業務改善プロジェクト
- ・経営人材マネジメントコンサルティング
- ・技能継承伴走型支援
- ・生成AI活用コンサルティング

2) ISO研修部

ISO、IATF、VDA、JFS規格については、認証取得／是正対応などを支援。規格の改訂情報を速やかに入手し常に最新版の情報にて対応。

オンラインも併用し、シンプルで各企業の実情に沿ったシステムを構築。

ISO50001（エネルギーマネジメントシステム）については、初回コンサルティング（ギャップ分析、概要、内部監査、文書事前審査等）を実施。また、ビジネススキルでは「パーパス・ビジョン・バリュー策定」を指導。

- ・ISO9001
- ・IATF16949
- ・VDA
- ・ISO14001

- ・ I S O 22000
- ・ I S O 27001
- ・ I S O 45001
- ・ I S O 50001
- ・ J F S - A / B (日本版食品安全規格)
- ・ B C P
- ・ S D G s / G X
- ・ 業務改善
- ・ 人材マネジメント改革
- ・ ビジネススキル
- ・ P マーク審査協力

(4) マネジメント開発事業部

1) トヨタ生産方式をベースとした生産現場改善、生産技術・製造技術力強化とそれを支える人材育成に関するコンサルティング

[現場力改善]

- ・ 生産現場力改善
- ・ 生産管理改善
- ・ 全社生産革新活動
- ・ 自主研究会方式による生産現場改善活動
- ・ 生産効率の最大化を狙った工場のレイアウトとモノの流し方改善

[人材育成]

- ・ モノづくり中核人材育成プログラム (部課長・係長)
- ・ T P S に基づく管理職育成プログラム (部長・課長)
- ・ 次世代リーダー育成プログラム
- ・ T P S に基づく現場改善・業務改善推進者育成プログラム

2) 管理間接部門における業務改善コンサルティング

3) 女性活躍推進 管理職育成コンサルティング

4) メンタルヘルス／ハラスメント相談窓口

5) 金融機関との連携による各種ソリューションの提供

- ・ 中期経営計画達成に向けた改善活動の推進
- ・ 人事制度の仕組み構築
- ・ 全社改善活動の推進
- ・ 収益向上の為に生産性向上活動

(5) 東京事業部

クライアントの職場にて直接指導するコンサルティングを中心に、資料作成等の内部作業やオンラインによる指導も取り入れながら、事業を展開。

1) 「経営」「人材」「職場」の3つの視点からのコンサルティング

- ・ V M (Visual Management=見える経営) による改革 (経営革新、収益性改善等)
- ・ V M - F M S (Visual Management-Flexible Manufacturing System=見えるフレキシブル生産システム) 確立による生産革新
- ・ 5 S 活動の推進
- ・ 管理、間接部門の O V M S (Office Visual Management System=5 S ・ フォルダリング ・ V M) の推進
- ・ 人事制度の構築支援と組織の活性化
- ・ 賃金制度、役割主義人事制度の導入、コンピテンシー評価制度の導入
- ・ 組織風土改革
- ・ ケースメソッド作成支援
- ・ 自律度診断及び自律型社員を育てる研修体系作成支援
- ・ 自律型職場づくりワークショップによる職場力開発支援
- ・ 中小企業の事業再生
- ・ I S O (9001、14001、27001、22000等) 認証取得、改訂対応、統合支援
- ・ J F S 規格の認定支援

2) 業務協力によるコンサルティング

- ① 金融機関 (政府系、民間) の総合研究所及びシンクタンクと業務協力し、民間企業に対するコンサルティングを受託し、共同で実施。
- ② 公的機関から依頼を受け、地域の中小企業に対するコンサルティング活動、研修事業を実施し、地域の中小企業の人材育成と企業の発展に協力。

(6) 社会貢献事業部 P マーク審査部

(一財)日本情報経済社会推進協会が運営するプライバシーマーク制度に基づき、プライバシーマーク審査指定機関としてプライバシーマーク付与適格性審査を実施。

主に中部地区 (愛知県、岐阜県、三重県、石川県、富山県、静岡県、長野県) の事業者に対して個人情報保護マネジメントシステムの構築/運営状況の審査を実施。

- ① 621社の申込みを受付し、633件の付与適格性審査を実施
- ② 月1回の外部有識者により構成される審査会で578件の適格性を確認
- ③ プライバシーマーク制度の一層の普及に向けて説明会及びセミナーをオンライン、対面にて実施
 - ・ 新規事業者向けセミナー
 - ・ J I S Q 15001規格の解説セミナー
 - ・ 内部監査セミナー
 - ・ P M S 見直し研修
 - ・ 会員事業者向けセミナー
- ④ 定期的にメールマガジンで個人情報関連情報を発信

[研究開発事業活動]

1) 令和7年度 (公社)全日本能率連盟

顕彰者 石井 健友

表彰者 石塚 史子、大土井 公二

2) 職員の発表論文と受賞状況

全能連マネジメント・アワード2025「フォルダリングシステムの開発」

コンサルタント・オブ・ザ・イヤー受賞

伊東 辰浩、飯尾 聡介、吉田 修二

3) 専門書、専門誌などの活動

- ・「工場管理」日刊工業新聞社 令和7年7月号

「現場発 工場収益をアップするマネジメント革新」

小坂 信之、佐藤 直樹、丸田 大祐、小島 康幸、伊東 辰浩、
砂田 貴將、菊地 俊之、飯尾 聡介 (令和7年7月)

- ・「商工ジャーナル」商工中金経済研究所

「中小企業の労働安全」

岩崎 雅之 (令和7年5月)

「1クリックで帳票完成！コストをかけずにExcel業務を効率化」

木村 耕太 (令和7年7月)

「営業スキルアップトレーニング」

野村 佳伸 (令和7年9月)

「現場任せの技能継承に限界！仕組みで変える3つのステップ」

徳淵 栄治 (令和7年11月)

「配送先を“見える化”地図ツールで物流コスト削減」

三輪 恭行 (令和8年1月)

「仕事の効率と健康管理」

西川 正 (令和8年3月)

- ・S M B C ビジネスクラブ Netpress 第2503号

「I S O / I E C 42001 A I マネジメントシステムにおけるA I 活用の標準化とリスク管理」

青山 誠 (令和8年3月)

- ・「環境マネジメントモデル規定・文例集」(共著) 新日本法規出版

梶川 達也 (令和7年7月)

- ・「環境規制・基準チェックの手引き」(共著) 新日本法規出版

梶川 達也、山村 充、岩崎 雅之 (令和7年5月、11月)

4) 中産連マネジメント大会

当連盟所属コンサルタントが、日頃の活動を通じて培ったマネジメント手法およびポイントを事例とともに紹介。

第38回マネジメント大会

開催日：11月12日(水)

会場：メルパルク名古屋

テーマ：「With A I：企業経営におけるA I 活用の可能性と課題」

参加総数：216名

- ・基調講演 「A I 技術の進化と産業応用 ～人とA I が共に働く時代へ～」

(一社)中部産業連盟 会長 愛知製鋼(株) 取締役会長 藤岡 高広

・論文発表

第1会場

「生成AIとRPAが仕事やヒトを変える ～製造業の最新事例と導入ステップ～」

主任コンサルタント 清水 弘之

「ISO/IEC 42001 人工知能マネジメントシステム (AI Management System, AIMS) におけるAI活用の標準化とリスク管理」

主任コンサルタント 青山 誠

「AIを用いた設備電力データの可視化・分析ツールの構築に向けて」

主任コンサルタント 木村 耕太

第2会場

「安全はシクミで守る 事故ゼロを実現する 見えるマネジメント手法」

主任コンサルタント 小島 康幸

コンサルタント 菊地 俊之

「実測データに基づく生産設備の省電力化支援 ～着眼点の体系化と実践～」

コンサルタント 中西 渉

2. セミナー事業（企業内）（770件）

(1) コンサルティング統括事業部

1) GX推進コンサルティング部

- ・環境内部監査員育成研修
- ・環境法規順守研修
- ・ISO50001（エネルギーマネジメントシステム）規格の解釈研修

2) 生産・業務改革コンサルティング部

- ・階層別（新入社員研修、リーダー研修、管理職昇格前／後研修）
- ・国際標準規格解説（ISO9001、14001、27001、22000、45001、IATF16949、VDA6.3）
- ・作業標準化、生産性向上、リードタイム短縮、自動化などの生産改善
- ・品質管理
- ・食品衛生管理
- ・ISO9001、14001内部監査員養成

3) 経営革新コンサルティング部

①階層別

管理・監督者向けから中堅社員・新入社員向けまで、階層ごとの基礎スキル研修を企業内および官公庁で実施。Web・リアルの研修を組み合わせたハイブリッド型研修も実施。

- ・次世代リーダー（経営者育成）
- ・管理者

- ・ 監督者
- ・ 中堅社員
- ・ 若手社員
- ・ 新入社員
- ・ シニア向けセカンドキャリア研修

②特定層向け対人研修

- ・ 人事評価研修
- ・ 面談、コーチング
- ・ キャリア計画指導（管理者）
- ・ キャリア計画策定（本人）
- ・ 目標管理指導者（上司）
- ・ 目標管理（本人）
- ・ OJT、OJTリーダー
- ・ 社内講師養成、新入社員育成担当
- ・ 生成AI活用、RPA活用

(2) マネジメント研修事業部

1) マネジメント研修部

①階層別

経営者から新入社員まで様々な階層を対象に実施。

- ・ 経営幹部候補生育成
- ・ 新任管理者
- ・ 職長教育
- ・ 生産部門の選抜部課長を対象とした中核人材研修
- ・ 中堅リーダー
- ・ 3年目社員
- ・ 新入社員
- ・ 新入社員フォローアップ
- ・ 主任力アップ
- ・ 5年目ステップアップ
- ・ 管理職育成 初級
- ・ 若手社員
- ・ 管理職昇格要項
- ・ 中堅社員
- ・ コア社員

②テーマ別

企業の様々な課題や要望に合わせて実施。

- ・ コミュニケーション

- ・リーダーシップ
- ・アンガーマネジメント
- ・I E 基礎
- ・面談スキル講習
- ・商品企画開発
- ・営業マナー
- ・品質管理基礎
- ・プロジェクトマネジメント
- ・財務諸表の読み方
- ・設計マネジメントの実務と要点
- ・なぜなぜ&FTA&FMEA
- ・CAE解析
- ・材料力学の基礎
- ・営業スキルアップ
- ・折衝力交渉力
- ・与信債権管理
- ・海外赴任者
- ・1on1ミーティング基礎
- ・ファシリテーション
- ・ほめ方叱り方
- ・面談スキル講習
- ・ビジネスマナー
- ・人事評価
- ・採用面接のポイント
- ・TWI
- ・自立型人材育成
- ・ロジカルシンキング
- ・設計の不具合・後戻り防止
- ・変化点管理の考え方
- ・自動化機械保全
- ・方針管理
- ・QCサークル管理者
- ・女性リーダー
- ・ハラスメント
- ・部門長ダイバーシティマネジメント
- ・資材調達・購買部門の業務効率向上
- ・報連相

- ・人的資本経営の実践
- ・生産性向上の進め方
- ・V E 関連教育
- ・生成A I の基本研究

2) I S O 研修部

事前打ち合わせを行い、各社のニーズに応じてカリキュラムを作成し実施。

I S O、I A T F、V D A 規格については、規格の解説研修／内部監査員養成研修など基本研修を中心に、実施状況や要望に沿い、講師現地派遣／オンライン双方にて対応。

I S O 42001 (A I マネジメントシステム) について、概要研修を実施。

また、各種階層別 (新入社員、主任、新任所長／課長) やビジネススキル研修は、講師現地派遣を中心に実施。

- ・ I S O 9001
- ・ I A T F 16949
- ・ V D A
- ・ I S O 14001
- ・ I S O 42001
- ・ 統合内部監査
- ・ 化学物質管理セミナー
- ・ 防災意識向上セミナー
- ・ 現場スキル向上教育方法
- ・ ビジネススキル各種
- ・ 階層別

(3) マネジメント開発事業部

1) 階層別

オンラインでの一部実施や録画での事前学習を追加して、効果的に実施。

- ・ 実践フォアマン
- ・ 問題課題解決型係長研修
- ・ 階層別生産人材教育 (主任研修・班長研修)
- ・ 管理者のための問題解決力向上
- ・ 中堅リーダー研修
- ・ 管理者マネジメント研修
- ・ 新人向けモノづくりの基本
- ・ 若年向け問題解決の基本

2) テーマ別

- ・ 標準作業と改善
- ・ ジャスト・イン・タイム実践
- ・ 海外拠点リーダー育成のグローバル研修

- ・ものづくりの仕事の仕組みと生産性向上
- ・工程内品質保証の進め方
- ・成果を上げる業務改善
- ・事故を無くす安全衛生活動
- ・企業価値を上げるための財務管理
- ・係長のための面談スキル向上
- ・職場運営とコミュニケーション
- ・メンタルヘルスマネジメント
- ・問題解決の進め方の基本
- ・なぜなぜ分析の進め方
- ・V E 基礎／実践
- ・I E 基礎

(4) 東京事業部

- ・C A P（中産連アセスメントプログラム）による経営者・管理者・監督者・リーダーの階層別企業内研修
- ・アクションラーニング
- ・人事考課者訓練
- ・昇格者研修
- ・幹部候補社員研修コース
- ・ケースメソッド
- ・自律的な職場づくり人づくりのための研修
（新入社員、若手・中堅社員、職場リーダー育成、自律を高める部下・後輩指導力強化、チームマネジメント、管理職）
- ・5S・フォルダリング
- ・V M（見える経営、目で見える管理、見える目標管理等）
- ・在庫削減
- ・品質管理
- ・食品衛生管理
- ・I S O 内部監査員養成

(5) 社会貢献事業部

刈谷市受託事業 企業人材パワーアップセミナー

企業の経営基盤の強化を図るため、刈谷市内中小企業の従業員を対象に、目標設定、課題解決、経営戦略などについて、職歴・階層別及びテーマ別に実施。

①企業人材パワーアップセミナー

- ・新入、若手～中堅社員のためのビジネス基礎能力強化コース
ビジネス基礎能力および急速に進んでいるデジタル化に対応するための基礎知識の習得。
- ・新任～中堅管理・監督者のためのマネジメント能力養成コース

マネジメント能力および快適な職場環境を整備するために、必要なリーダーシップを確立し、課題解決力を習得し、さらにデジタル化について学び、自社の生産効率向上や従業員の能力を有効に活用できる方法を習得。

②個別相談会

パワーアップセミナーに参加した企業を対象に、人材育成、経営方策、DXなどについて個別に相談できる窓口を設置。

③人材育成セミナー

パワーアップセミナーに参加した企業の人材育成担当者を対象に、人材育成の進め方、最新動向などについて解説。

3. セミナー事業（公開）（592件）

(1) コンサルティング統括事業部

1) 中小企業診断士登録養成課程運営センター

中小企業診断士登録養成課程

中小企業に経営診断及び経営のアドバイスを実施する中小企業診断士を養成するために、平成19年より中小企業診断士登録養成課程を開講。講座開講以来、第18期までで通算380名超の修了生を輩出。

2) コンサルティング営業センター

経営後継者養成アカデミー

同族企業トップの後継者を育成する講座として、50年以上の運営実績を有する。すでに実務に就いている若手経営者・管理者を対象に実施。

(2) マネジメント研修事業部

1) マネジメント研修部

①公開研修

[階層別]

取締役、部長、課長、係長、主任

[階層別（製造部門）]

製造幹部、製造管理者、製造監督者、製造現場中堅社員、新任班長、TWI監督者訓練、現場リーダー実践研修

[新入社員]

新入社員基礎実務（共通・部門編）、新入社員フォローアップ、新入社員オンライン

[工学基礎]

製図技能教室、機械設計製図教室、図面の見方・読み方、電気回路図面、幾何公差設計、板金樹脂切削、金属疲労の基礎、材料構造力学、樹脂材料、金属材料、ゴム材料、樹脂成型、鉄鋼材料

[設計スキル]

DRBFM手法、製品コンセプト

[生産・製造]

トヨタ物流方式、新任監督者部下の扱い方、生産管理の基本、なぜなぜ分析、問題解決STEP、5S+目で見える管理、現場改善、物流改善

[品質]

ヒューマンエラーとポカミス、品質造り込み強化、QC的な仕事の進め方、QAネットワーク、QC7つ道具、工程内品質保証、品質管理の考え方、過去トラブル対策

[原価・VE]

原価のしくみ

[購買・調達]

購買外注担当の基本、見積データの上手な活用法、調達コストダウンと値下げ、下請法、購買部長・課長

[営業]

セールストーク、営業アシスタント、価格競争・営業力向上、受注を勝ち取る価格設定と原価見積、上手なコストダウン、営業折衝力・交渉力、与信管理、クロージング営業、デジタルマーケティング

[コミュニケーションスキルアップ]

コミュニケーションマナー、業務改善力、若手報連相、管理者報連相、働きやすい職場5つの取り組み、チーム力アップコーチング、アンガーマネジメント、ほめ方・叱り方

[ビジネススキルアップ]

秘書研修、「考える力」育成、PDCAサイクル、PC時短活用術、接遇実務、仕事の教え方、意思決定力、行動力向上、ファシリテーション、管理者の課題設定、問題発見と解決力、スケジュール管理

[ITスキル]

ITリテラシー研修、IoT×作業改善実践研修、RPA×業務改善、データ分析、データサイエンス、製造現場のDX、ネットワークセキュリティ、生成AIの活用

[財務・総務]

簿記、決算書の見方、契約書の基礎、年末調整、人事制度の運用と改革

②フォーラム・大会

- ・愛知県×中産連 自動車産業フォーラム2026 最新技術講座（愛知県共催）

自動車産業の今後の方向性、注力すべき技術開発・ビジネス分野について、日本を代表する自動車メーカー・部品メーカー各社の第一線技術者がオンライン形式で解説。

講演企業：トヨタ自動車㈱、三菱自動車工業㈱、マツダ㈱、リョービ㈱、名城大学、名古屋大学

③研究会

- ・中部VE研究会（通年／VE大会、専門部会を開催）

企業価値の向上を目指す中小企業に親しみやすく、活用しやすいVEの普及を目的に幹事会の運営、専門部会の開催、基礎研修の動画配信、価値創造見学会を開催。

・中産連 シン人事の大研究

他社の人事パーソンとの横のつながりを築き、参加者同士が互いの経験や課題を共有し、新たな視点や実践のヒントを得られる研修として開催。人事ならではの悩みやキャリア形成の難しさ、これからの組織をどのように成長させていくべきかを、講義とディスカッションを通して探求。

・中産連 人事パーソンの集い

人事シリーズ第2弾として、人事パーソンが日々直面する「問題・課題」の洗い出しをテーマに実施。後追いで問題解決するのではなく、あらかじめ課題を整理し、自社として今後取り組むべき方向性を明らかにすることを目的として、参加者同士で意見交換を行い、横の繋がりを構築。

・第45期ヤング・エグゼクティブ・フォーラム

数字を体系的に理解できる経営者・経営幹部を育成するとともに、異業種交流の機会を提供し、専門家による新しい認識の発見、メンバー相互の業種・職種紹介を通じて、格好の人脈形成の場となるフォーラムとして実施。

④受託事業

愛知県 技能承継支援事業

- ・中小企業技能継承支援セミナー
- ・伴走型支援

宮城県 ものづくり産業 技能向上・人材育成支援事業

- ・技能向上・人材育成支援セミナー

2) ISO研修部

各種規格の解説研修や内部監査員研修、VDA研修などを来場/オンライン双方で実施。また、ビジネススキル/営業研修は、ハイブリッドを中心に実施。

日本で唯一VDA-QMC（ドイツ自動車工業会品質管理センター）から認定を受けたVDA規格のフォーマルトレーニングコース実施機関として、常にVDA-QMCと連携し幅広くセミナーを実施。今期は新たに「VDA6.8サプライチェーンのプロセス監査」のトレーナーを養成し、日本市場の動向を見ながら展開していく予定。

「ISO/IEC42001（AIマネジメントシステム）に基づくAI活用の統制強化と信頼性確保セミナー（無料）」を実施し、今後に繋がる課題と成果を得た。

①ISO9001関連

- ・規格解説
- ・内部監査員研修【開催地：名古屋、浜松】
- ・IATF16949規格解説/内部監査員コース
- ・VDA-QMC各種公式コース

(6.3監査員 新規・更新・概要/監査員ベーシック/コアツール/FMEA基礎/6.5/19.1/19.2/PSCR/MMOG/IATF16949 1st 2nd 新規・更新 他)

- ② I S O 14001 関連
 - ・規格解説
 - ・内部監査員研修【開催地：名古屋、浜松、静岡】
 - ・環境法令
 - ・2026年版 改訂ポイント
- ③ I S O 45001（労働安全衛生マネジメントシステム）
 - ・規格解説／内部監査員研修
- ④ I S O 27001（情報セキュリティマネジメントシステム）
 - ・規格解説
- ⑤ J F S 関連（食品安全）
 - ・H A C C P 入門
 - ・食品安全研修（食品安全マネジメント協会認定）
 - ・I S O 22000規格解釈／内部監査員研修
- ⑥ B C P（事業継続計画）
 - ・概要説明／構築実践
- ⑦ 知的財産
 - ・知的財産を「稼ぐ力」に変える技術契約の基礎と注意点
- ⑧ カーボンニュートラル
 - ・推進リーダー養成
- ⑨ ビジネススキル
 - ・仕事の質とスピードをアップする「段取り」上手の仕事術
 - ・「マネジメント能力」養成トレーニング
 - ・「女性リーダー」の仕事術
 - ・「言語化力」養成
 - ・「状況判断力」強化
- ⑩ 営業
 - ・「戦略営業」の進め方
 - ・“差別化”する営業戦略のノウハウと実践
 - ・データ分析営業
 - ・チーム営業
- ⑪ I S O / I E C 42001（A I マネジメントシステム）
 - ・A I 活用の統制強化と信頼性確保セミナー（無料）

公 開 研 修 実 績 表	延参加人数(名)
I S O 9 0 0 1	382
I A T F 1 6 9 4 9 (含 勉 強 会)	92
V D A 関 連 コー ス (I A T F 1 s t 2 n d、 6. 3、 6. 5、 コア ツー ル 他)	753
I S O 9 0 0 1 ~ V D A (計)	1, 227
I S O 1 4 0 0 1	388
I S O 4 5 0 0 1	36
I S O 2 7 0 0 1	6
I S O / I E C 4 2 0 0 1 (A I M S)	82
H A C C P ・ F S M S	49
B C P	14
知 財	2
カ ー ボ ン ニ ュ ー ト ラ ル	32
I S O 1 4 0 0 1 ~ C N (計)	609
ビ ジ ネ ス ス キ ル	1, 192
営 業	35
総 合 計	3, 063

⑫ V D A - Q M C 更 新 申 請 代 行

- ・ V D A 6. 3 / I A T F 1 6 9 4 9 監 査 員 更 新 申 請 代 行 業 務 : 監 査 員 1 5 8 名 分

⑬ 書 籍 販 売

- ・ V D A 規 格 の 邦 訳 版 に 関 し 独 占 販 売 権 を 有 し て い る。

(3) マネジメント開発事業部

1) トヨタ生産方式関連

[トヨタ生産方式研究会] (参加者178名)

- ・ 特別講演「トヨタ生産方式の本質」

講演者 トヨタ自動車(株) T P S 本 部 本 部 長 饗 庭 龍 次 氏

- ・ P A R T I 「改善の進め方」講座 10月15日(水)~17日(金)

講 師 : トヨタ自動車(株) T P S 本 部 部 長 松 本 光 一 氏

生産調査部主査 男沢 祐二氏 ほか5名

- ・ P A R T I I 「作業改善」実習 11月16日(日)~21日(金)

会場会社: (株)アイシン、(株)デンソー

アドバイザー: 生産調査部主査 男沢 祐二氏 ほか6名

[テーマ別]

- ・ 「標準作業と改善」実習
- ・ 実務に強い! 原価マン養成講座 応用編
- ・ なぜなぜだけでは不十分! 問題発見・問題解決の進め方
- ・ モノと情報と時間の流れ図の描き方と活かし方

2) 第16期 木曾駒塾 (参加者29名)

中部産業界から優れたリーダーを輩出したいという経営者の方々の想いにより、未来の中部産業界を担う高い志を持ったリーダーを育成することを目的に実施。

【日程・講師】

第1会合 8月27日(休) ホテルプラザ勝川

- ・発起人&第1講 J.フロント リテイリング(株) 特別顧問 岡田 邦彦氏
- ・第2講 中部日本放送(株) 代表取締役社長 升家 誠司氏

第2会合 10月8日(火)~9日(水) 名鉄トヨタホテル

- ・第3講 大同特殊鋼(株) 相談役 嶋尾 正氏
- ・第4講 (株)メニコン 代表執行役会長 田中 英成氏
- ・第5講 東海東京フィナンシャル・ホールディングス(株)
代表取締役会長 石田 建昭氏
- ・第6講 トヨタ自動車(株) 元副社長 佐々木 眞一氏

第3会合 12月5日(金) ウィンクあいち

- ・第7講 ブラザー工業(株) 取締役会長 小池 利和氏
- ・OGOB会 元ブックオフコーポレーション(株)代表取締役会長 橋本 真由美氏

第4会合 1月28日(水) 中部産業連盟

- ・特別講義&ワークショップ「ワールドカフェ」 野田 稔氏
- ・第8講 中部電力(株) 代表取締役会長 勝野 哲氏

第5会合 3月5日(水) ホテルプラザ勝川

- ・最終成果発表会

【コーディネーター】

明治大学 専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科 教授 野田 稔氏

3) 第17期 管理能力向上プログラム (参加者13名)

年間を通じて、「人」あるいは「組織」を対象として自部門さらには他部門を巻き込んだ部門間連携により問題や課題を解決していく「管理」を学ぶ。

上期は自部門の問題解決について、下期は部門間組織運営の課題に取り組んだ。

4) 第10期 経営を担う次世代リーダー塾 (参加者12名)

(株)デンソー元専務取締役、アスモ(株)元取締役社長を歴任された花井嶺郎氏を講師に迎え、氏のこれまで培ってきた実務及びマネジメント経験をもとに、参加者の直面する課題解決へのヒントを探り、自社成長に繋げていくことを目的として開催。中堅企業の次世代の経営幹部候補者を対象に実施。

5) 第5期 ものづくり〜ITブリッジ人材育成プログラム 全7回 (参加者6名)

講座内容

- ・製造業におけるIT人材像の理解と生産工程の把握
- ・模擬ラインを使ったカイゼン演習 データ活用の実際
- ・IT技術をフル活用する着眼

- ・ I T、I o T機器の実際 現場最前線の見学
- ・ シミュレーターによる生産最適化 情報セキュリティ 費用対効果の検討
- ・ 実践計画の立案
- ・ 実践報告会

6) メンタルヘルス関連

- ・ 部下育成のために何ができるか

(4) 東京事業部

1) 講演会・大会

VMに対する理解を深め、VMを普及していくために、VMカイゼン事例発表大会を開催。

講演会・大会	テーマ (内容)	開催日	開催場所	講師名 (発表企業名)	参加者数
VMカイゼン事例 発表大会 (第17回)	モノづくり経営における体系的改善手法 “見えるマネジメント=VM”の事例発表大会を開催【先進企業2社の収益向上プロセスを紹介】	10月10日(金)	アルカディア 市ヶ谷 +zoom (オンライン)	【講演】 中産連 伊東辰浩 【事例発表】 株阿部製作所 龍田化学株	216

2) 公開セミナー

オンライン+会場開催セミナーを中心に、事業を展開。

①生産

- ・ まるごと5S 展開&定着、演習
- ・ フォルダツリー設計&電子データ管理&事務所5S
- ・ 工場全部門によるコストダウン活動の進め方
- ・ 技能伝承と多能工化の効果的な進め方
- ・ 5Sで工場の景色と体質を変える術
- ・ 生産性・品質・収益向上のための管理・改善マネジメントで成果を上げる術
- ・ 工場管理者のための見えるマネジメント術
- ・ 新工場建設計画+レイアウト設計の進め方
- ・ 工場全部門の目標管理、KPI管理レベルアップ
- ・ 工場管理者のための不良、ミス低減の進め方
- ・ 安全衛生活動活性化
- ・ 実務から乖離した品質マネジメントシステムの事業プロセス統合化
- ・ 3ステップの見える管理でマネジメント力強化
- ・ 管理、間接部門の生産性向上の効果的な進め方

②人材マネジメント関連

- ・ 人を成長させるアプローチ
- ・ マネジメントトレーニングの重要性
- ・ 研修で得た気づきを職場に活かす実践法

- ・職場実践の定着化の肝は人事考課にあり
- ・しごとの段取り3つの基本
- ・報連相の基本
- ・P D C Aの基本
- ・教育体系のつくり方3つのポイント
- ・自律型若手社員の育成3つのポイント

3) 工場見学会

V Mに対する理解を深め、普及していくために、先進企業の工場・オフィス見学会を開催。

- ・カナエ工業(株)
- ・日信サービス(株)
- ・扶桑工業(株)
- ・大橋機産(株)
- ・(株)三栄製作所

(5) 社会貢献事業部 受託業務部

経済産業省からの受託事業「C A S E対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（通称：ミカタプロジェクト）」の地域支援拠点として活動。

コーディネーター等による自動車部品サプライヤーの相談対応を通じた課題の明確化や専門家派遣による課題解決に向けてハンズオン支援、展示会出展・個別相談会までを支援。また、セミナーや電気自動車分解展示等実地研修等を企画し、対象企業に対して情報提供。

①相談対応

②専門家派遣

③業界動向や情報提供のためのセミナー、実地研修

- ・中堅・中小自動車部品サプライヤーのための競争力強化
- ・自動車産業の変革期における技術動向
- ・自動車部品サプライヤーの役割と挑戦
- ・電気自動車分解展示見学会
- ・マーケティング手法等を学ぶアドバンスコース

4. 国際協力事業（5件）

コンサルティング統括事業部 GX推進コンサルティング部

（独）国際協力機構（JICA）、JICA帰国研修員同窓会（ASEMEJA）などから受託、受入研修および講師派遣を実施。

①国内での活動（受入研修）

コース名	期間	研修員数	実施機関	研修日数
2025年度 国別研修日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画「全社の品質管理・生産性向上」	5月7日～7月31日	6	JICA	61
The 3rd “Nippon Production System” Study Tour in Japan for ASEMEJA	9月8日～9月12日	13	ASEMEJA	5
2025年度課題別研修「企業経営強化支援（ビジネス開発サービス／アドバンスト・カイゼン）（A）」	2月2日～2月27日	16	JICA	17

②国内での活動（講師派遣）

コース名	期間	実施機関	研修日数
西バルカン地域中小企業メンターサービス提供能力向上国別研修	9月1日	U社	1

③オンライン研修

講義名	期間	実施機関	研修日数
History of Kaizen	6月17日	ASEMEJA	1

5. 受託事務局事業（5件）

(1) マネジメント開発事業部

日本経営管理標準（JMS）推進機構

JMS推進機構各種会合の運営、およびワーキング活動の運営、Web診断・経営革新ツールを使った中小企業支援を実施。

- ・企画委員会
- ・ワーキング活動第4期 振り返り会
- ・JMSシンポジウム
- ・ワーキング活動 メンバー会社幹部交流会

(2) 社会貢献事業部 受託業務部

1) 環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）

環境パートナーシップ・CLUBは、産業界の環境オピニオンリーダーが中心となり、企業が培ってきた環境の技術・わざとパートナーシップを活かし、循環型経済社会の構築を目指し多種多様な活動に取り組む（平成12年2月17日設立）。

〈主な活動〉

- ・環境行動の社会への浸透活動
- ・環境マインドに溢れた社会風土づくり活動
- ・環境行動に関する情報発信活動
- ・環境活動に関する国際交流活動

上記、諸活動を通じて中部圏から環境対応に関する様々な情報発信を行い、世界に誇れる環境先進地域の形成を目指す。

環境パートナーシップ・CLUBでは、各分科会が視察、セミナー、勉強会、総合学習支援等を企画・運営し、中産連は総合事務局としてこれらをサポートするとともに、会計事務機能として活動を支援。

①令和7年度総会

と き：7月10日(木)

ところ：名古屋東急ホテル3階「バロックの間」

議 案：令和6年度活動報告及び収支決算、令和7年度活動計画及び収支予算

参加者：187会員

その他：基調講演会「サステナビリティと地域の可能性」

フリーキャスター・事業創造大学院大学客員教授 伊藤 聡子氏

②理事会

第52回

と き：7月10日(木)

ところ：名古屋東急ホテル3階「錦の間」

議 案：令和6年度活動報告及び収支決算、令和7年度活動計画及び収支予算

参加者：35名

第53回

と き：2月17日(火)

ところ：ホテルメルパルク名古屋2階「平安」

議 案：令和7年度活動進捗、令和8年度活動計画、令和8年度・令和9年度役員候補選任

参加者：32名

③幹事会

第58回

と き：5月20日(火)

ところ：中日ホール&カンファレンス「ROOM 2」

内 容：第52回理事会提出議案の審議

参加者：26名

第59回

と き：12月19日(金)

ところ：TKPガーデンシティPREMIUM名古屋ルーセントタワー16階「N+O会議室」

内 容：第53回理事会提出議案の審議

参加者：24名

④E P O Cフォーラム

と き：10月29日(水)

ところ：電気文化会館5階「イベントホール」

内 容：基調講演1「気候変動対策を巡る世界の情勢と日本が進むべき道について」

(一財)電力中央研究所 社会経済研究所

研究推進マネージャー・上席研究員 上野 貴弘氏

基調講演2「日本のGX戦略と成長志向型カーボンプライシング」

脱炭素成長型経済構造移行推進機構 専務理事 重竹 尚基氏

参加者：80名

⑤意見交換会

第35回

と き：5月20日(火)

ところ：中日ホール&カンファレンス「ROOM 1」

テーマ：「JR東海のCO₂排出削減の取り組みについて」

参加者：95名

第36回

と き：12月19日(金)

ところ：TKPガーデンシティPREMIUM名古屋ルーセントタワー16階「J+K会議室」

テーマ：「豊田自動織機の環境の取り組み」

参加者：92名

⑥E P O C視察

と き：11月17日(月)～19日(水)

視察先：八重山殖産(株)、大濱信泉記念館、マングローブ林視察、八重山列島カーボンフリーファーム

内 容：「生物多様性・脱炭素・資源循環などの取り組み調査」

参加者：30名

⑦分科会活動

2030年ビジョンの考え方を基に、環境経営分科会、低炭素分科会、資源循環分科会、自然共生分科会、地域共生チーム、次世代交流チーム、海外チームにより、セミナー・研究会・視察等を実施。

〈環境パートナーシップ・CLUBの役員と会員数〉

会 長 勝野 哲氏 (中部電力(株) 代表取締役会長)

副会長 有馬 浩二氏 (株)デンソー 取締役会長)

副会長 小林 茂氏 (日本ガイシ(株) 代表取締役社長)

副会長 山崎 聡志氏 (東邦ガス(株) 代表取締役社長)

副会長 石橋 学氏 (東海旅客鉄道㈱ 副社長執行役員)

副会長 宮崎 洋一氏 (トヨタ自動車㈱ 代表取締役副社長)

副会長 小池 利和氏 (ブラザー工業㈱ 取締役会長)

総合事務局長 小坂 信之 ((一社)中部産業連盟 専務理事)

副総合事務局長 杉藤 里美 ((一社)中部産業連盟 理事)

ほか理事11名 監事2名 顧問9名

年間予算規模 約49,000千円、会員数263社(者) (2月17日現在)

2) 日本設備管理学会本部、東海支部

①学会本部

・令和7年度社員総会

と き：6月16日(月)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議 案：令和6年度事業報告、令和7年度事業計画、役員体制承認 他

参加者：19名

・理事会

令和7年度 第1回理事会

と き：12月11日(木)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議 案：将来構想委員会報告、研究発表大会準備報告、学生発表賞奨励賞新設 他

参加者：14名

オンライン役員会議

と き：1月28日(水)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議 案：学会誌オンラインアクセス検討

参加者：4名

・研究発表大会

令和7年度春季研究発表大会

と き：7月22日(火)

ところ：電気通信大学 西地区 西5号館513室

内 容：研究発表 (22セッション)

招待講演「化学物質の自律的管理を推進するための設備管理の役割」

(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

研究推進・国際センター センター長 島田 行恭氏

特別講演「製造・物流現場を革新する知能化ロボットへの期待と課題」

㈱東芝 生産技術センター 上席研究員 宮内 孝氏

参加者：35名

令和7年度秋季研究発表大会

と き：11月10日(月)・11日(火)

ところ：ウインクあいち

内 容：研究発表 (26セッション)

基調講演「日立-産総研サーキュラーエコノミー連携研究ラボの取り組み」

国立研究開発法人産業技術総合研究所 次世代ものづくり実装研究センター 研究センター長 (兼) 日立・産総研サーキュラーエコノミー連携研究ラボ 副連携研究ラボ長 増井 慶次郎氏

特別講演「NGK・日本ガイシのサステナビリティ対応」

日本ガイシ(株) サステナビリティ推進部専門部長 野尻 敬午氏

見学会「ECO35マフラーミュージアム、(株)三五 八和田山工場」

参加者：92名

②東海支部

・令和7年度支部総会

と き：5月16日(金)

ところ：名古屋工業大学 2号館7階711B室

議 案：令和6年度事業報告、令和7年度事業計画、東海支部役員一部交代 他

参加者：33名

・第13期 保全技能基礎講座

と き：10月22日(水)、11月13日(木)、12月12日(金)、1月23日(金)

ところ：NTN(株) 桑名製作所、荒川工業(株)、川北電気工業(株) 名古屋工場 他

内 容：保全技能に関する基礎学習および現地現物での工場実習

講 師：日本製鉄(株)、(株)ジェイテクトフルードパワーシステム、荏原製作所(株)、NTN(株)、CKD(株)、荒川工業(株)、名古屋工業大学、川北電気工業(株)

参加者：4名

・令和7年度 学生研究発表会

と き：2月26日(木)

ところ：名城大学 天白キャンパス 共通講義棟東2階E101講義室

内 容：発表件数9件

特別講演「未来をつくるラインビルダーの挑戦」

北斗(株) 取締役副社長 池野谷 浩由氏

取締役経営企画室室長 古藏 健一氏

(3) 管理本部 広報部

日本広報学会中部部会

Ⅱ. 業 務 報 告

1. 会 勢

令和8年3月末日現在の会員数は614社（入会12社、退会7社）

2. 会 議

(1) 総 会

令和7年度定時総会

- ・日 時：6月16日(月) 14時～14時40分
- ・会 場：名古屋東急ホテル 3階「バロックの間」
- ・出席会員：463会員（書面表決権行使による出席も含む）
中部経済産業局 地域経済課長 臨席

1) 報告事項

- ①令和6年度事業報告の件
- ②令和7年度事業計画及び収支予算の件

2) 議 案

次の議案を承認

- 第1号議案 令和6年度計算書類（附属明細書含）承認の件
- 第2号議案 公益目的支出計画完了予定延長及び令和6年度実施報告の件
- 第3号議案 令和7年度 理事選任（交替）の件
- 第4号議案 令和7年度 監事選任（交替）の件
- 第5号議案 令和7年度 評議員選任（交替）の件

(2) 理事会・審議会

第313回理事会・第40回審議会

- ・日 時：5月21日(水) 13時00分～13時35分
- ・会 場：名古屋東急ホテル 4階「雅の間」
- ・出席者：理事14名、監事1名、審議役6名（うち代理出席4名）、相談役2名
中部経済産業局 地域経済課長 臨席

1) 議 案

次の議案を承認

- 第1号議案 令和6年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画実施報告の承認の件
- 第2号議案 定時総会の日時及び場所並びに目的である事項の件
- 第3号議案 令和6年度下期新規入会会員の承認を求める件

2) 報告事項

- ①会長、副会長、専務理事の職務執行に関する状況報告
- ②叙勲について

③ 訃報について

第314回理事会・第41回審議会

- ・ 日 時：11月25日(火) 12時55分～13時30分
- ・ 会 場：名古屋東急ホテル 4階「雅の間」
- ・ 出席者：理事12名（うちリモート出席1名）、監事2名、審議役7名（うち代理出席5名）、相談役1名
中部経済産業局 地域経済課長 臨席

1) 議 案

次の議案を承認

第1号議案 令和7年度上期新規入会会員の承認を求める件

2) 報告事項

- ① 令和7年度上期実施事業ならびに収支実績報告の件
- ② 叙勲について
- ③ 訃報について

第315回理事会・第42回審議会

- ・ 日 時：3月16日(月) 13時00分～13時40分
- ・ 会 場：名古屋東急ホテル 4階「雅の間」
- ・ 出席者：理事17名、監事1名、審議役8名（うち代理出席4名）、相談役2名
中部経済産業局 地域経済課長 臨席

1) 議 案

次の議案を承認

第1号議案 令和8年度事業計画および収支予算案の件

第2号議案 就業規則一部改正の件

2) 報告事項

- ① 第17回評議員懇談会開催の件
- ② 訃報について

(3) 評議員懇談会

第17回評議員懇談会

- ・ 日 時：2月25日(水) 13：30～14：30
懇談会（令和8年度 主要事業、新規事業説明）
- ・ 会 場：名古屋東急ホテル 3階「錦の間」
- ・ 出席者：会長、評議員13名（代理出席含）、専務理事、常勤理事3名、執行理事4名

3. 庶 務

(1) 内閣府への申請

令和7年6月18日付、内閣府へ申請（公益目的支出計画実施報告書等の提出）、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項により公益目的支出計画実施報告書等を提出。

(2) 登記事項

令和7年7月2日付で名古屋法務局へ理事変更を登記した。

(3) 職員の状況

令和8年3月末日現在の正職員は男性66名、女性35名の合計101名である。

4. 協力活動

(1) 外郭団体・研究会等に対する協力

連盟が業務を受託、または協力している団体は下記のとおりである。

- ・経営企画士会（(公社)全日本能率連盟登録）
- ・(一社)日本設備管理学会 本部、東海支部
- ・日本広報学会 中部部会
- ・環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）
- ・日本経営管理標準（JMS）推進機構

(2) 関連法人

- ・中産連ビルディング(株)
- ・(株)リーム中産連

5. 役・職員の対外的協力活動

小坂 信之

(公社)全日本能率連盟 理事・副会長、常任委員会、組織・倫理・裁定委員会 委員長

経済産業省関係公益法人企業年金基金理事・代議員

(一社)科学技術と経済の会運営委員会委員

JMS推進機構専務理事

環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）総合事務局長

愛知環境賞選考委員会委員

なごや環境大学実行委員会委員

あいちゼロカーボン推進協議会理事

梶川 達也

中部大学非常勤講師

省エネルギーセンター エネルギー使用合理化専門員

全国エネルギー管理士連盟 監事

(一財)日本品質保証機構 GAP諮問委員会委員

炭素会計アドバイザー協会 カーボンオフセット第三者認証プログラム運営委員会委員

柘植 吉則

椋山女学園大学 非常勤講師

石原 聖治

(公社)全日本能率連盟 資格認証・認定審査会 委員

杉藤 里美

(公社)全日本能率連盟 マネジメント・インストラクター認定審査委員会 委員

小城 紘一

福島県企業誘致コーディネーター

岡部 寛央

九州大学 スタートアップ支援 外部アドバイザー

徳淵 栄治

経済産業省 中堅・中小成長投資補助金 審査員

谷口 明慎

経済産業省 中堅・中小成長投資補助金 審査員

寒河江 克昌

(公社)全日本能率連盟 資格認証審査委員会 委員

6. 会員支援

(管理本部 広報部)

- (1) プログレス (中産連機関誌・月刊マネジメント専門誌) の発行 (別表①参照)

新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的内容で高い評価を得ており、毎号、テーマを絞った特集方式で編集することで、会員企業の関心の高いテーマを特集として企画、また、識者によるコラムのコーナーを設置。

- (2) 会員懇話会 (会員向け無料講演会) (別表②参照)

毎回、タイムリーで話題性の高いテーマを取り上げ実施。

- (3) 経営・法務・カーボンニュートラル相談室 (無料)

経営全般に関する無料相談と企業法務に焦点を当てた経営・法務の無料相談室には、これまでそれぞれの時代を反映した相談等が寄せられており、今期も経営課題・問題解決の窓口を開設。また、昨年度よりカーボンニュートラル相談室も開設し、カーボンニュートラル実現に関する問題解決の窓口を開設。

- (4) 中産連ホームページ

当連盟団体概要の紹介のほか、新着情報コーナーなどで、さまざまな情報を提供するとともに、会員企業ホームページへのリンクサービス、セミナー申込み、コンサルティングの問い合わせ等に対応。また、会員企業向けに機関誌『プログレス』バックナンバーのダウンロードサービス、会員懇話会の見逃し配信としてビデオ・オン・デマンドのサービスを提供。

- (5) 中産連案内パンフレットの修正増刷

「大変革期を生き抜く。その舵取りと人づくりのために。」

- (6) プログレスファイルの制作

1年間発行分の機関誌『プログレス』を保管するBOXを製作。

- (7) マネジメント小冊子の発行

・『2025年度会員懇話会抄録集』(令和8年3月31日発行・700部)

・『潮流XX』(令和8年3月31日発行・700部)

別表① 令和7年度上期プロブレシ主要記事

月号	表紙	潮流	特集テーマ・主な内容	懇話会抄録	その他
4月号	大同特殊鋼㈱ 『2025愛知環境省 「金賞」を受賞』	ダイコク電機㈱ 代表取締役社長 柏森 雅勝氏 「新しい技術を価値に変えるのが企業の役割」	①中小企業のための人的資本経営 (一社)中部産業連盟 コンサルタント 小城 敏一 ②令和7年度中産連事業活動方針と主要事業計画 (一社)中部産業連盟 専務理事 小坂 信之	第642回 「GXをめぐる国内外の動向と企業戦略」 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 高村 ゆかり氏	ChuSanRen Topics 仕決定から納入までの調達最適化とWin-Winの関係構築 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 木村 耕太 カーボンニュートラル動向 連載 第21回 他社と炭素生産性、付加価値を比較する (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 今、会社に必要とされる『問い』と『交渉』の子カラ 総論 オリンピア法律事務所 パートナフェビ士 岡部 真記氏
5月号	滝名名古屋㈱ 「PERFORMANCE DAYSにて PERFORMANCE AWARD部門グラン プリ受賞」	東海エレクトロニクス㈱ 代表取締役社長 本倉 慎氏 「80年に感謝し、未来へ 全力でムーヴ！」	①日本の中小企業の外国人材の受け入れと人事戦略 立命館大学 経営学部 教授 守屋 貴司氏 ②企業広報入門 ～新しい広報担当になられた方・経営者の方～ 豊橋創大大学 経営学部 講師 犬飼 貴俊氏 PRオプティクス INUKAI Inc. 代表	第643回 「GXをめぐる国内外の動向と企業戦略」 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 高村 ゆかり氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第63回》 梶野井製作所：中小業細の組織化で新しい製造業の姿をめざす カーボンニュートラル動向 連載 第22回 通産省の7月閣議決定と一時デラック活用のScope認定 (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 今、会社に必要とされる『問い』と『交渉』の子カラ～質問編～ オリンピア法律事務所 パートナフェビ士 岡部 真記氏
6月号	豊田鉄工㈱ 「本社設計部門フロア のオプティクスをリニュー アル」	協和ダンボール㈱ 代表取締役社長 高木 良直氏 「量産から最適生産体制 へ」	①VVM導入企業の取り組み (事例1) 梶野井製作所 代表取締役社長 阿部 修靖氏 (事例2) 協和産業 代表取締役社長 甘崎 哲章氏 (一社)中部産業連盟 執行理事 東京事業部長 佐藤 直樹	第644回 「南島海域の海底資源開発 ～海底に眠る日本の切り札～」 東京大学大学院 工学系研究科長・工学部長 教授 加藤 泰浩氏	ChuSanRen Topics 中小企業のイノベーション戦略～強味を活かし弱点を克服する～ (一社)中部産業連盟 コンサルタント 岡部 寛史 カーボンニュートラル動向 連載 第23回 GX (グリーン) トランスフォーメーション は経済成長につながるCN (カーボンニュートラル) (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 今、会社に必要とされる『問い』と『交渉』の子カラ～交渉編～ オリンピア法律事務所 パートナフェビ士 岡部 真記氏
7月号	ダイセイ倉庫運輸㈱ 「『小牧第3物流セ ンター・JILP』を 竣工」	日東工業㈱ 代表取締役社長 黒野 透氏 「美しい地球を守ること への挑戦！」	①2025年版中小企業白書の概要 ～新たな時代に挑む中小企業の経営力と成長戦略～ 経済産業省 中小企業庁 事業環境部 調査室 桑原 隆氏 ②令和7年度中産連定時総会	第645回 「『権限によらないリーダーシップ』で 組織が変わる ～企業におけるZ世代の生かし方と組 織成長のヒント～」 東京大学 招聘研究員 共立女子大学 客員教授 前早稲田大学 教授 日向野 幹也氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第64回》 京仁工業(株)を軸にエッジな生産体制を構築して受注増へ ものづくり～ITアプリシジ人材育成プログラム P R 浦野 貴 (一社)中部産業連盟 生産・業務革新推進部 P R 浦野 貴 カーボンニュートラル動向 連載 第24回 AIによるCNへの影響 (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 「懸せる水族館」を支える水族館一歩近海に目を向けて(第1回) (公財)名古屋みなと振興財団 飼育展示部 部長 春日井 隆氏
8月号	リンナイ㈱ 「ブランド体験施設 『Rinnai Aoyama』 が7月3日にグランド オープン」	㈱東海理化 代表取締役社長 三之谷 裕美氏 「DX(AI)時代にお けるT.P.Sの本質のさら なる進化、深化、新化を めざして」	①地政学的リスクにみるサイバーセキュリティ ～物流業界が直面した現実とこれからの 物流経済大学 流通情報学部 教授 裕見氏 物流科学研究所 所長 裕見氏 ②新入社員の仕事意識と企業の対応実態調査の分析 (一社)中部産業連盟 執行理事 主幹コンサルタント 石原 聖治 (一社)中部産業連盟 コンサルタント 小城 敏一	第646回 「ネット世論形成の仕組みと実態 ～フェイクニュース時代の歩き方～」 立命館大学 産業社会学部 准教授 谷原 つかさ氏	ChuSanRen Topics 暗黙知を形式知にしながら解決する「見える品質改善」 (一社)中部産業連盟 コンサルタント 中西 渉 連載 第25回 GXによるイノベーションを自社のCO2排出削減に活かす (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第2回) 懸せる水族館・支える水族館一歩近海に目を向けて (公財)名古屋みなと振興財団 飼育展示部 部長 春日井 隆氏
9月号	盟和精工㈱ 「人の“わ”を紡ぐ 『オープンファクト リー』を開催」	サトープレス工業㈱ 代表取締役社長 佐藤 祥平氏 「『よさ』未来へ技術を をやろう』未来へ技術を 紡ぐ」	①地政学的リスクにみるサイバーセキュリティ ～独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター サイバー情報分析部 セキユリテック 長迫 智子氏 ②中堅・中小企業の新事業創出戦略 ～新たな価値をひらく～ (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 野村 佳伸	第647回 「『孫子の兵法』とビジネス戦略 ～成功し続けるリーダーは何を考えて いるのか～」 作家・グロース ビジネス経営大学院 特任教授 守屋 淳氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第65回》 豊精工工業 顔面検出で個性を輝かし、水素エネルギーに繋がる ChuSanRen Topics 【中堅・中小自動車部品サプライヤー対策】CASE対応に 向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援について (一社)中部産業連盟 自動車サプライヤーセンター 所長 松本 月 カーボンニュートラル動向 連載 第26回 CO2削減は「助け合い」の仕組み (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第3回) 懸せる水族館・支える水族館一歩近海に目を向けて (公財)名古屋みなと振興財団 飼育展示部 部長 春日井 隆氏

別表① 令和7年度下期プログラム主要記事

月号	表紙	紙	潮流	内容	特集	マナー	主な内容	録	抄	会	話	録	抄	他
10月号	日本ガイイン(株) 「共創施設をオープン」 『NGK Collaboration Square DIVERSJ』	鳥羽工業(株) 代表取締役社長 傍島 聖雄氏 「時代に即した『低炭素金型』づくりを目指して」	代表取締役社長 傍島 聖雄氏 「時代に即した『低炭素金型』づくりを目指して」	① (令和8年(月)施行)改正GX推進法のポイント整理と中小企業への影響 (株)アールエス総合研究所 研究員 中村 成一朗氏 ② (令和8年(月)施行)取適法(改正下請法)の概要と対応策 経営コンサルティング松田 直城氏	第646回 「進化を続けるA Iの行く先～人とA Iが共生する社会とは?～」 慶応義塾大学 理工学部 教授 栗原 聡氏	第646回 「進化を続けるA Iの行く先～人とA Iが共生する社会とは?～」 慶応義塾大学 理工学部 教授 栗原 聡氏	① 求められる調達先選定プロセスへの備え 熊本学園大学 商学部 商学科 教授 足立 俊介氏 ② B to B企業のためのカスタマーハラスメント対策 (株)Cube Roots 代表取締役 津田 卓也氏	第646回 「進化を続けるA Iの行く先～人とA Iが共生する社会とは?～」 慶応義塾大学 理工学部 教授 栗原 聡氏	第646回 「進化を続けるA Iの行く先～人とA Iが共生する社会とは?～」 慶応義塾大学 理工学部 教授 栗原 聡氏	ChuSanRen Topics 「社員が自ら考える組織」にするための方針管理のあり方 (一社)中部産業連盟 コンサルタント 小城 敏一 カーボンニュートラル動向 連載 第27回 企業利益向上とCO ₂ 削減目標を管理するには(1) (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第1回)クラフトビールから始まる、学びと未来づくり」 (株)Dragon Brewing 代表取締役 杉本 有徳氏	ChuSanRen Topics 「革新の創造力」 《第108回》アルプススチール(株)：一貫生産の強みを活かして、新たなスチール家具市場を開拓 ChuSanRen Topics ISO/IEC2001(人工知能マネジメントシステム(AI Management System, AMS)におけるAI活用の標準化とリスク管理 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 青山 誠 カーボンニュートラル動向 連載 第28回 新しいGX・脱炭素の動き：資源エネルギーの安全保障とサステナブルエレクトロニクスの一体化 (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第2回)クラフトビールから始まる、学びと未来づくり」 (株)Dragon Brewing 代表取締役 杉本 有徳氏			
11月号	中日プロパ(株) 「鶴舞公園内にて飲食施設『Tastella』をオープン」	東邦ガス(株) 代表取締役社長 増田 信之氏 「エネルギーの安定供給とカーボンニュートラルの両立」	代表取締役社長 増田 信之氏 「エネルギーの安定供給とカーボンニュートラルの両立」	① 求められる調達先選定プロセスへの備え 熊本学園大学 商学部 商学科 教授 足立 俊介氏 ② B to B企業のためのカスタマーハラスメント対策 (株)Cube Roots 代表取締役 津田 卓也氏	第647回 「階かに分断する職場～組織を救う7つの対話～」 (株)シンジェイブール 代表取締役 高橋 克徳氏	第647回 「階かに分断する職場～組織を救う7つの対話～」 (株)シンジェイブール 代表取締役 高橋 克徳氏	① 求められる調達先選定プロセスへの備え 熊本学園大学 商学部 商学科 教授 足立 俊介氏 ② B to B企業のためのカスタマーハラスメント対策 (株)Cube Roots 代表取締役 津田 卓也氏	第647回 「階かに分断する職場～組織を救う7つの対話～」 (株)シンジェイブール 代表取締役 高橋 克徳氏	第647回 「階かに分断する職場～組織を救う7つの対話～」 (株)シンジェイブール 代表取締役 高橋 克徳氏	ChuSanRen Topics 「革新の創造力」 《第108回》アルプススチール(株)：一貫生産の強みを活かして、新たなスチール家具市場を開拓 ChuSanRen Topics ISO/IEC2001(人工知能マネジメントシステム(AI Management System, AMS)におけるAI活用の標準化とリスク管理 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 青山 誠 カーボンニュートラル動向 連載 第28回 新しいGX・脱炭素の動き：資源エネルギーの安全保障とサステナブルエレクトロニクスの一体化 (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第2回)クラフトビールから始まる、学びと未来づくり」 (株)Dragon Brewing 代表取締役 杉本 有徳氏	ChuSanRen Topics 「革新の創造力」 《第108回》アルプススチール(株)：一貫生産の強みを活かして、新たなスチール家具市場を開拓 ChuSanRen Topics ISO/IEC2001(人工知能マネジメントシステム(AI Management System, AMS)におけるAI活用の標準化とリスク管理 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 青山 誠 カーボンニュートラル動向 連載 第28回 新しいGX・脱炭素の動き：資源エネルギーの安全保障とサステナブルエレクトロニクスの一体化 (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第2回)クラフトビールから始まる、学びと未来づくり」 (株)Dragon Brewing 代表取締役 杉本 有徳氏			
12月号	アスカ(株) 「刈谷本社1Fに新シヨールーム『QIN-LABO』をオープン」	三菱電機(株)中部支社長 眞鍋 康治氏 「イノベーションイノベーションを生み出す」	代表取締役社長 眞鍋 康治氏 「イノベーションイノベーションを生み出す」	① 2026年景況予測と企業動向調査 一 中産連役員アンケート(集計結果より) (一社)中部産業連盟 専務理事 小坂 信之 (一社)中部産業連盟 上席主任コンサルタント 橋本 豊 ② 2026年マネジメント課題の総括 (一社)中部産業連盟 専務理事 小坂 信之 (一社)中部産業連盟 上席主任コンサルタント 橋本 豊	第648回 「地政学リスクの俯瞰と日本経済への影響」 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 調査部 主任研究員 細尾 忠生氏	第648回 「地政学リスクの俯瞰と日本経済への影響」 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 調査部 主任研究員 細尾 忠生氏	① 2026年景況予測と企業動向調査 一 中産連役員アンケート(集計結果より) (一社)中部産業連盟 専務理事 小坂 信之 (一社)中部産業連盟 上席主任コンサルタント 橋本 豊 ② 2026年マネジメント課題の総括 (一社)中部産業連盟 専務理事 小坂 信之 (一社)中部産業連盟 上席主任コンサルタント 橋本 豊	第648回 「地政学リスクの俯瞰と日本経済への影響」 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 調査部 主任研究員 細尾 忠生氏	第648回 「地政学リスクの俯瞰と日本経済への影響」 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 調査部 主任研究員 細尾 忠生氏	ChuSanRen Topics 「革新の創造力」 《第107回》機マシステム：もう半歩」の継続が会社前進の原動力 コラム「大道無門」 「東海ものづくり探訪録(第1回) 魔法の杖をつくる」 kinjo出版 代表 小出 朝生氏	ChuSanRen Topics 「革新の創造力」 《第107回》機マシステム：もう半歩」の継続が会社前進の原動力 コラム「大道無門」 「東海ものづくり探訪録(第1回) 魔法の杖をつくる」 kinjo出版 代表 小出 朝生氏			
1月号	豊田合成(株) 「水じゃないスケートリンク」が開幕」	中産連会長年頭ご挨拶 (一社)中部産業連盟 会長 藤岡 高広 経済産業大臣 経産産業大臣 赤澤 亮正氏	代表取締役社長 藤岡 高広氏 「創業130年 一社会に役立ち、次代へ継ぐ」	① 《新春特別インタビュー》 先行き不透明、故にチャンスが潜む。この状況を楽しめ 東海東京ファイナンス・ホールディングス(株) 代表取締役会長 石田 建昭氏 ② 東海経済の現状と先行きの展望 日本銀行 名古屋支店長 上口 洋司氏	第649回 「理工学部出身のお坊さんから学ぶビジネスで活かせるスタンス」 住職 泰岳寺 良玄氏	第649回 「理工学部出身のお坊さんから学ぶビジネスで活かせるスタンス」 住職 泰岳寺 良玄氏	① 《新春特別インタビュー》 先行き不透明、故にチャンスが潜む。この状況を楽しめ 東海東京ファイナンス・ホールディングス(株) 代表取締役会長 石田 建昭氏 ② 東海経済の現状と先行きの展望 日本銀行 名古屋支店長 上口 洋司氏	第649回 「理工学部出身のお坊さんから学ぶビジネスで活かせるスタンス」 住職 泰岳寺 良玄氏	第649回 「理工学部出身のお坊さんから学ぶビジネスで活かせるスタンス」 住職 泰岳寺 良玄氏	ChuSanRen Topics AIを用いた設備能力データの可視化・分析ツールの構築に向けて (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 木村 耕太 カーボンニュートラル動向 連載 第29回 企業利益向上とCO ₂ 削減目標を管理するには(2) (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第2回)日本一の職人がつくる綿布団」 kinjo出版 代表 小出 朝生氏	ChuSanRen Topics AIを用いた設備能力データの可視化・分析ツールの構築に向けて (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 木村 耕太 カーボンニュートラル動向 連載 第29回 企業利益向上とCO ₂ 削減目標を管理するには(2) (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第2回)日本一の職人がつくる綿布団」 kinjo出版 代表 小出 朝生氏			
2月号	シヤチハタ(株) 「フアンコミュニケーション」 「Shachihata with」を開設」	代表取締役社長 加藤 泰総氏 「創業130年 一社会に役立ち、次代へ継ぐ」	代表取締役社長 加藤 泰総氏 「創業130年 一社会に役立ち、次代へ継ぐ」	① 後退するカーボンニュートラルを立て直す4つの方策 国際大学 学長 橋川 武郎氏 ② 産学連携で拓く中小企業の未来 一 中小企業経営の可能性をひらく知の実践一 名古屋市立大学 経済学研究所 教授 坂井 真行氏	第650回 「2026年わが国経済の展望～内外の最新動向と今後の見通し～」 (株)ニッセイ基礎研究所 経済調査部長 斎藤 太郎氏	第650回 「2026年わが国経済の展望～内外の最新動向と今後の見通し～」 (株)ニッセイ基礎研究所 経済調査部長 斎藤 太郎氏	① 後退するカーボンニュートラルを立て直す4つの方策 国際大学 学長 橋川 武郎氏 ② 産学連携で拓く中小企業の未来 一 中小企業経営の可能性をひらく知の実践一 名古屋市立大学 経済学研究所 教授 坂井 真行氏	第650回 「2026年わが国経済の展望～内外の最新動向と今後の見通し～」 (株)ニッセイ基礎研究所 経済調査部長 斎藤 太郎氏	第650回 「2026年わが国経済の展望～内外の最新動向と今後の見通し～」 (株)ニッセイ基礎研究所 経済調査部長 斎藤 太郎氏	ChuSanRen Topics 「革新の創造力」 《第108回》アルプススチール(株)：一貫生産の強みを活かして、新たなスチール家具市場を開拓 ChuSanRen Topics ISO/IEC2001(人工知能マネジメントシステム(AI Management System, AMS)におけるAI活用の標準化とリスク管理 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 青山 誠 カーボンニュートラル動向 連載 第30回 企業利益向上とCO ₂ 削減目標を管理するには(3) (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第3回)最後の木脚師としてお盆を作る」 kinjo出版 代表 小出 朝生氏	ChuSanRen Topics 「革新の創造力」 《第108回》アルプススチール(株)：一貫生産の強みを活かして、新たなスチール家具市場を開拓 ChuSanRen Topics ISO/IEC2001(人工知能マネジメントシステム(AI Management System, AMS)におけるAI活用の標準化とリスク管理 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 青山 誠 カーボンニュートラル動向 連載 第30回 企業利益向上とCO ₂ 削減目標を管理するには(3) (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第3回)最後の木脚師としてお盆を作る」 kinjo出版 代表 小出 朝生氏			
3月号	㈱レーザックス 「新社屋『CUBE-X』が竣工」 「事業拡大と価値創造を目指す」	㈱丸松坂屋百貨店 代表取締役社長 宗森 耕二氏 「百年の舞台、次の物語へ」	代表取締役社長 宗森 耕二氏 「百年の舞台、次の物語へ」	① いまの時代に求められる営業力と営業リーダーの役割 東京科学大学大学院 社会学院 特別研究員 北澤 孝太郎氏 ② サステナビリティーイノベーション(SX)の意義と実践 (一社)サステナビリティーコミュニケーション協会 代表 安藤 光展氏	第650回 「2026年わが国経済の展望～内外の最新動向と今後の見通し～」 (株)ニッセイ基礎研究所 経済調査部長 斎藤 太郎氏	第650回 「2026年わが国経済の展望～内外の最新動向と今後の見通し～」 (株)ニッセイ基礎研究所 経済調査部長 斎藤 太郎氏	① いまの時代に求められる営業力と営業リーダーの役割 東京科学大学大学院 社会学院 特別研究員 北澤 孝太郎氏 ② サステナビリティーイノベーション(SX)の意義と実践 (一社)サステナビリティーコミュニケーション協会 代表 安藤 光展氏	第650回 「2026年わが国経済の展望～内外の最新動向と今後の見通し～」 (株)ニッセイ基礎研究所 経済調査部長 斎藤 太郎氏	第650回 「2026年わが国経済の展望～内外の最新動向と今後の見通し～」 (株)ニッセイ基礎研究所 経済調査部長 斎藤 太郎氏	ChuSanRen Topics 「革新の創造力」 《第108回》アルプススチール(株)：一貫生産の強みを活かして、新たなスチール家具市場を開拓 ChuSanRen Topics ISO/IEC2001(人工知能マネジメントシステム(AI Management System, AMS)におけるAI活用の標準化とリスク管理 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 青山 誠 カーボンニュートラル動向 連載 第30回 企業利益向上とCO ₂ 削減目標を管理するには(3) (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第3回)最後の木脚師としてお盆を作る」 kinjo出版 代表 小出 朝生氏	ChuSanRen Topics 「革新の創造力」 《第108回》アルプススチール(株)：一貫生産の強みを活かして、新たなスチール家具市場を開拓 ChuSanRen Topics ISO/IEC2001(人工知能マネジメントシステム(AI Management System, AMS)におけるAI活用の標準化とリスク管理 (一社)中部産業連盟 主任コンサルタント 青山 誠 カーボンニュートラル動向 連載 第30回 企業利益向上とCO ₂ 削減目標を管理するには(3) (一社)中部産業連盟 理事・主幹コンサルタント 梶川 達也 コラム「大道無門」 (第3回)最後の木脚師としてお盆を作る」 kinjo出版 代表 小出 朝生氏			

別表② 会員懇話会

(VOD : Video on Demand)

回数	テーマ	開催日	講師	参加者数	視聴回数
第643回	『権限によらないリーダーシップ』 で組織が変わる ～企業におけるZ世代の生かし方と 組織成長のヒント～	令和7年 4月17日 VOD 5月7～ 13日	東京大学 招請研究員/ 共立女子大学 客員教授/ 前早稲田大学 教授 日向野 幹也氏	62	19会員 112回
第644回	ネット世論形成の仕組みと実態 ～フェイクニュース時代の歩き方～	5月14日 VOD 6月2～ 8日	立命館大学 産業社会学部 准教授 谷原 つかさ氏	34	21会員 46回
第645回	『孫子の兵法』とビジネス戦略 ～成功し続けるリーダーは何を考えて いるのか～	6月16日 VOD 6月29日～ 7月5日	作家・グロービス経営大学院 特任教授 守屋 淳氏	82	13会員 47回
第646回	進化を続けるAIの行く先 ～人とAIが共生する社会とは？～	7月29日 VOD 8月18～ 24日	慶應義塾大学 理工学部 教授/ 人工知能学会 会長 栗原 聡氏	77	21会員 38回
第647回	静かに分断する職場 ～組織を救う7つの対話～	9月17日 VOD 10月6～ 12日	(株)ジェイフィール 代表取締役 高橋 克徳氏	73	49会員 49回
第648回	地政学リスクの俯瞰と日本経済への 影響	10月17日 VOD 11月4～ 10日	三菱UFJリサーチ&コンサル ティング株 調査部 主任研究員 細尾 忠生氏	35	25会員 29回
第649回	理工学部出身のお坊さんから学ぶ ビジネスで活かせるメンタルヘルス	12月12日 VOD 1月5～ 11日	寶雲山 泰岳寺 住職 泰丘 良玄氏	46	54会員 46回
第650回	令和8年わが国経済の展望 ～内外の最新動向と今後の見通し～	令和8年 1月19日 VOD 2月2～ 8日	(株)ニッセイ基礎研究所 経済調査部長 斎藤 太郎氏	50	13会員 27回
第651回	南海トラフ巨大地震と富士山噴火に 備える	2月25日 VOD 3月23～ 29日	名古屋大学 減災連携研究センター長・教授 鷺谷 威氏	74	12会員 37回
第652回	【講師都合により中止】 困難上等 地方の精密製造部品メーカー挑戦と 復活の軌跡	3月18日 VOD 4月13～ 19日	(株)キャストム 代表取締役社長 戸田 拓夫氏	—	—